

道の駅連携in高知県室戸市

7月30日(土)・31日(日)の2日間、高知県室戸市の「道の駅キラメッセ室戸」にて道の駅たかのの商品をPR販売する場として道の駅連携イベントが開催されました！

きっかけは、当初お客様として道の駅たかのの「旬野菜の詰合せ」・「アップルパイ」をご注文頂いた道の駅キラメッセ室戸のスタッフさん。その後、プライベートでも道の駅たかのに立ち寄られた際に、売場に並ぶ豊富な新鮮野菜などに感激され、お声掛け頂いたことから交流が始まりました。

室戸市は、道の駅たかのから車で約6時間(片道342km)。日本八景の「室戸岬」を中心に長い海岸線を有し、面積の約8割以上が山林で、気候は年間を通して温暖です。ビワをはじめとする果物の栽培や、かつて古式捕鯨が行われていた事もあり、鯨肉が特産品の地域です。

そんな室戸市にある道の駅キラメッセ室戸は、古式捕鯨に関する展示資料館を中心に、地域で採れた食材を使用するレストラン、地場産品からなる直売所「楽市」を運営する地域活性化の拠点施設として地元の方に親しまれています。

また、夏場は海水浴を利用されるお客様で非常に賑わいます。

道の駅たかの 2022.8.5

(広報・企画グループ)

庄原市高野町下門田49

☎0824-86-3131

michieki_tak@takanoyama.jp

<https://www.takanoyama.jp>

★Twitter・インスタも更新中♪



太平洋沿いの国道55号線に隣接する道の駅。



直売所「楽市」



室戸市のお客様に庄原の産品を丁寧に説明♪

道の駅たかのからは、高野大根やアスパラガス、とうもろこし、トマトなどの旬野菜、広島県を象徴する銘菓のもみじ饅頭(大国堂：西城町)をはじめ、広島菜漬けや、こんにゃく、アップルパイなど約60種類の野菜、加工品を販売。

本イベントは高知新聞にも掲載され、室戸市の方を中心にたくさんのお客様に庄原市と産品の魅力を伝えることができました。

8月以降、道の駅キラメッセ室戸では、その温暖な気候から夏野菜の収穫が終わり、店内が極端に品不足になることが長年の課題。今回の連携が生まれたことで、品不足の解消＝お客様の満足度に繋がると、道の駅キラメッセ室戸のスタッフさんや、生産者さん、お客様から「引き続きよろしくね」、「次はいつ来るの?」など嬉しい声をたくさん頂きました♪

また、道の駅たかので品薄となる冬期間が、道の駅キラメッセ室戸にとって1番商品が充実する時期になるそうです。今冬は、室戸市の新鮮な野菜や果物を販売する予定ですのでお楽しみに♪これからも双方で連携を図りながら庄原市の魅力発信とお客様に満足感をお届けしていきます!!

バーバリアンファーム ウィリアム・シャムさん（板橋町）

バーバリアンファームのウィリアム・シャムです。妻と去年の4月に生まれた息子の三人で板橋町に暮らしています。

アメリカ・ニューヨーク州出身で、アメリカの大学時代にグラフィックデザインを専攻し、当時日本から留学生として来ていた妻と知り合いました。

大学卒業後に来日し、2016年から地域おこし関連のデザイン業で福島県西会津町に移住。もともと農業に興味がありましたが、西会津町に住みながら取り組んだ家庭菜園や稲作、農家さんのお手伝いなどを経て、農業への想いがより強くなっていきました。

子供が生まれる事もあり、妻の両親が住む福山市から近い場所で農業ができる環境を探していたところ、偶然庄原市を見つけました。2020年から庄原に移り、敷信村農吉さんにお世話になりながら、自立するまでに辿り着くことができました。



ウィリアムさんご一家



生産されている色とりどりの野菜♪

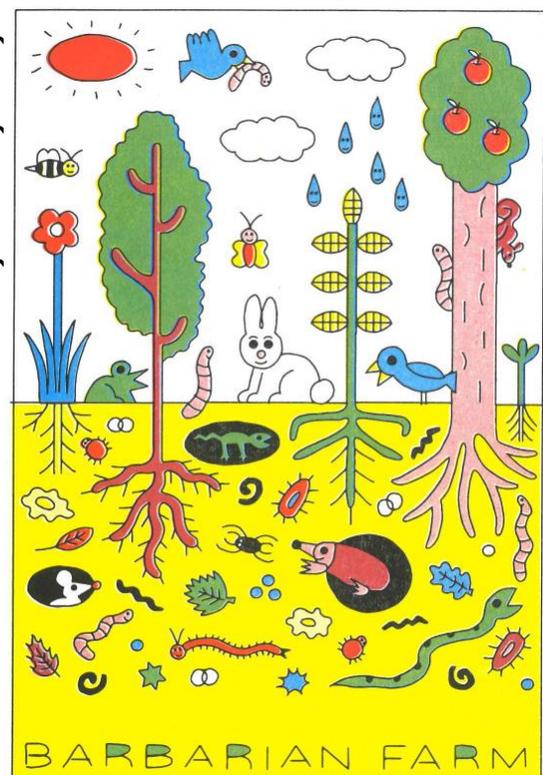
農産物は少量多品目で、道の駅たかのかにはケール、スイスチャード、ビーツ、サラダミックス、ルッコラ、ニンジン、パクチー、セロリ、バジル、玉ねぎ、かぶ、ほうれん草、セロリなどを出荷しています。

不耕起栽培で、土壌が健康的で豊かな状態になるように、土壌の構造と生態系をできるだけ破壊せず、維持・保護しながら作物を栽培することを目指しています。

また、農薬や化学肥料を使わず、有機堆肥と有機肥料を使用しています。

畑で作業していると、様々な生き物たちが協力してくれているような、応援してくれているような、そんな場面に遭遇する時があります。それがとても嬉しくて楽しいです。

なかなか野菜販売で収益を上げるという事に苦労していますが、元気で安心な野菜を作っていきたいです。まだまだ始めたばかりのバーバリアンファームですが、どうぞよろしくお願い致します！



デザインが可愛い店頭用POP♪